

令和2年度 本牧和田地域ケアプラザPDCAシート_公表用 (事業計画書、事業報告書、事業実績評価)

— 総括表 —

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

地区社協やまちづくりの会、単位町内会毎で従来から行われている活動は、主体的な住民活動として継続できている。地域住民の中に日頃からのつながりの重要性や高齢者の孤立防止、介護予防に対する共通認識も深まっていることが、活動の継続や新たな展開につながっていると思われる。これらの活動の継続支援のための新たな担い手づくりと、ニーズに添った活動の創出に努力する。

今年度の重点的な取組

新規	継続	— 具体的な取組内容 —
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	・他機関と連携し情報収集を行う。相談時だけでなく、研修や区の事業等で把握した情報を他の相談時に活用できるように集約する。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	・各職種で連携し、それぞれが把握している情報を共有する。 ・情報発信について、町内会やケアプラザ利用者等に聞き取り等を実施し、効率的な発信方法を検討する。 ・「人や物(点)」を繋ぎ、線から面にする支援を検討する。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	・「8050問題」については、今年度も継続して取り組んでいく。特に今までに課題として明確になってきた部分については具体的なアクションを検討する。 ・研修会だけではなく、意見交換の場等を設ける。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	・支援チーム会議や区とのカンファレンス等を活用し、地域課題をチーム内で共有する。 ・地域課題解決の取り組みの一環として、昨年実施した地域振興課や生活支援課との連携事業を継続する。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	・虐待に発展する可能性があるケースについて、繋いだ後も担当ケアマネジャーと情報共有、適切なタイミングで迅速に動けるよう努める。 ・介護者の集い実施、介護者の孤立を解消できるよう取り組む。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

区からのコメント

令和2年度本牧和田地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	<ul style="list-style-type: none"> ・年1回以上、全職員対象に公正・中立に関する研修を行います。 ・サービス事業者等の紹介に当たっては、特定の事業者等に偏らず、利用者のニーズに添って複数事業の紹介を行います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・年1回以上、職員対象に危機管理意識の向上、法令遵守に関する研修を行います。 ・ヒヤリハット報告から課題や傾向を分析し、事故防止等に活用します。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	利用者本人が目標を理解した上で、その達成のために必要なサービスを主体的に利用して、目標の達成に取り組んでいけるような計画を作成し、実行できている。	介護認定を受けた利用者が、可能な限り在宅で自立した日常生活をおくるため、必要なサービスを適切に利用できるよう、利用者および家族の選択に基づいた計画を作成し、実行できている。
職員体制	管理者1名 介護支援専門員1名	介護支援専門員(管理者兼務)1名 介護支援専門員1名
契約者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標	利用者の意思を尊重し、個別性に配慮した計画を作成し、自立した日常生活(要介護状態の予防、軽減または悪化の防止)を営むことができるよう支援します。	実施なし	実施なし
実施体制	【実施日数】 週6日 【提供時間】 9:30～15:30 【定員】 35人	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金・実費負担	利用料は介護保険法の規程により定められた、通所介護事業、指定第1号通所介護事業のサービスに係る費用の額 実費は食事代として700円		
職員体制	管理者1名・生活相談員2名 介護職員12名 看護師兼機能訓練指導員4名		
契約者数等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和2年度「本牧和田地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	14,815,991		14,815,991		14,815,991	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他	3,739,703		3,739,703		3,739,703	
収入合計	18,555,694	0	18,555,694	0	18,555,694	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	10,544,000	0	10,544,000	0	10,544,000	
本俸	6,082,000		6,082,000		6,082,000	
社会保険料	1,122,000		1,122,000		1,122,000	
手当計	3,269,000		3,269,000		3,269,000	
健康診断費	59,000		59,000		59,000	
勤労者福祉共済掛金	12,000		12,000		12,000	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	0		0		0	
その他	0		0		0	
事務費	1,573,000	0	1,573,000	0	1,573,000	
旅費	5,000		5,000		5,000	職員出張時交通費
消耗品費	330,000		330,000		330,000	
会議賄い費	0		0		0	
印刷製本費	240,000		240,000		240,000	
通信費	340,000		340,000		340,000	郵送料、通信費
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0		0	
その他	0		0		0	
備品購入費	261,000		261,000		261,000	複合機・パソコンリース料
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	47,000		47,000		47,000	
職員等研修費	5,000		5,000		5,000	
振込手数料	24,000		24,000		24,000	
リース料	0		0		0	
手数料	0		0		0	
地域協力費	0		0		0	
その他	321,000		321,000		321,000	委託費、保守費、諸会費
事業費	292,000	0	292,000	0	292,000	
運営協議会経費	42,000		42,000		42,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	250,000		250,000		250,000	
その他			0		0	
管理費	4,196,797	0	4,196,797	0	4,196,797	
光熱水費	3,012,797		3,012,797		3,012,797	
清掃費	740,000		740,000		740,000	
機械警備費	227,000		227,000		227,000	
設備保全費	217,000	0	217,000	0	217,000	
空調衛生設備保守	0		0		0	
消防設備保守	0		0		0	
電気設備保守	0		0		0	
害虫駆除清掃保守	0		0		0	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	217,000		217,000		217,000	
共益費	0		0		0	
その他	0		0		0	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算：指定額
公租公課	1,180,897	0	1,180,897	0	1,180,897	
事業所税			0		0	
消費税	1,180,897		1,180,897		1,180,897	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他	295,000		295,000		295,000	
支出合計	18,555,694	0	18,555,694	0	18,555,694	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	250,000	0	250,000	0	250,000	
自主事業 収支	△ 250,000	0	△ 250,000	0	10,294,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	59,000	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和2年度「本牧和田地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	23,361,575		23,361,575		23,361,575	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,795,000		5,795,000		5,795,000	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			1,150,000		1,150,000	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他	1,150,000		1,150,000		1,150,000	
収入合計	30,460,575	0	30,460,575	0	30,460,575	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	27,185,000	0	27,185,000	0	27,185,000	
本俸	14,283,000		14,283,000		14,283,000	
社会保険料	3,468,000		3,468,000		3,468,000	
手当計	9,311,000		9,311,000		9,311,000	
健康診断費	99,000		99,000		99,000	
勤労者福祉共済掛金	24,000		24,000		24,000	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	0		0		0	
その他	0		0		0	
事務費	784,000	0	784,000	0	784,000	
旅費	15,000		15,000		15,000	職員出張時交通費
消耗品費	216,000		216,000		216,000	
会議賄い費	0		0		0	
印刷製本費	0		0		0	
通信費	250,000		250,000		250,000	郵送料、通信費
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0		0	
その他	0		0		0	
備品購入費	148,000		148,000		148,000	複合機・パソコンリース料
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	47,000		47,000		47,000	
職員等研修費	5,000		5,000		5,000	
振込手数料	18,000		18,000		18,000	
リース料	0		0		0	
手数料	0		0		0	
地域協力費	0		0		0	
その他	85,000		85,000		85,000	委託費、保守費、諸会費
事業費	1,123,000	0	1,123,000	0	1,123,000	
協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	24,000		24,000		24,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	315,000		315,000		315,000	予算：指定額
その他	0		0		0	
管理費	1,203,000	0	1,203,000	0	1,203,000	
光熱水費	809,000		809,000		809,000	
清掃費	197,000		197,000		197,000	
機械警備費	60,000		60,000		60,000	
設備保全費	58,000	0	58,000	0	58,000	
空調衛生設備保守	0		0		0	
消防設備保守	0		0		0	
電気設備保守	0		0		0	
害虫駆除清掃保守	0		0		0	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	58,000		58,000		58,000	
共益費	0		0		0	
その他	79,000		79,000		79,000	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
公租公課	39,575	0	39,575	0	39,575	
事業所税	0		0		0	
消費税	39,575		39,575		39,575	
印紙税	0		0		0	
その他	0		0		0	
その他	0		0		0	
支出合計	30,460,575	0	30,460,575	0	30,460,575	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	493,000	0	493,000	0	493,000	
自主事業 収支	△ 493,000	0	△ 493,000	0	△ 493,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和2年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:横浜市本牧和田地域ケアプラザ

令和2年4月1日～令和3年3月31日

(単位:千円)

科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入															
介護保険収入	0			3,200		3,200	7,240		7,240	47,500		47,500	0		0
その他	3,200	0	3,200	0	0	0	460	0	460	669	0	669	2,160	0	2,160
事業・負担金収入	3,200		3,200	0		0	0		0	0		0	2,160		2,160
受託事業収入	0		0	0		0	280		280	0		0			0
その他事業収入	0		0	0		0	0		0	332		332			0
利用者等外給食費収入	0		0	0		0	0		0	300		300			0
雑収入	0		0	0		0	180		180	37		37			0
その他	0		0	0		0			0			0			0
収入合計(A)	3,200	0	3,200	3,200	0	3,200	7,700	0	7,700	48,169	0	48,169	2,160	0	2,160
支出															
人件費	0		0	0		0	10,066		10,066	54,127		54,127			0
事務費	0		0	25		25	323		323	11,163		11,163			0
事業費	0		0	0		0	47		47	6,390		6,390			0
管理費	0		0	0		0	0		0	4,053		4,053			0
その他	2,500	0	2,500	2,500	0	2,500	20	0	20	5,105	0	5,105	0	0	0
利用者負担軽減額	0		0	0		0	0		0	0		0			0
消費税	0		0	0		0	20		20	5		5			0
介護予防プラン委託料	2,500		2,500	2,500		2,500			0	0		0			0
施設使用相当額	0		0	0		0			0	3,588		3,588			0
リース債務の返済支出	0		0	0		0			0	1,212		1,212			0
利用者等外給食費支出	0		0	0		0			0	300		300			0
その他	0		0	0		0			0	0		0			0
支出合計(B)	2,500	0	2,500	2,525	0	2,525	10,456	0	10,456	80,838	0	80,838	0	0	0
収支 (A)-(B)	700	0	700	675	0	675	-2,756	0	-2,756	-32,669	0	-32,669	2,160	0	2,160

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和2年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者	事業内容・実施時期
1	楽笑サロン さつき会 (高齢者運動・健康づくりサロン)	H19	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	運動プログラムと定期的な外出機会の提供を通じて、在宅高齢者の運動習慣と他者との交流機会を維持し、閉じこもり生活を防ぎ、介護予防を促進する。	1: 高齢者	5: 地域	運動講師の指導のもと、イスに座ってできるストレッチ運動とペタンク等のレクリエーション。 通年毎週(火)13:30~15:00 地域の小中学生との交流の場としても活用
2	認知症予防 学習・交流サロン「なごみ」 臨床美術「アートでなごみ」	H22	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	音読、計算等を行う学習時間や臨床美術士が提供する美術プログラムと参加者同士の交流を通して在宅で暮らす高齢者の認知症及びその他の認知機能障害を予防する。定期的な外出機会と交流の場の提供により、地域での孤立・閉じこもり生活を予防する。	1: 高齢者	5: 地域	①音読・計算等を行う学習プログラム ②臨床美術士が提供する美術プログラムの実施 ①②共通プログラム ・参加者同士の歓談やレクリエーションによる交流・情報交換 ・健康な生活を送るための情報提供 ・子育てサロンに参加する親子との交流 通年毎週(木)10:00~12:00
3	子育てサロン	H17	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	子育て中の親子が集える場の提供をすることで、地域の養育者や子ども同士の交流を促進する。参加者同士の情報交換、育児イベント等の情報提供を通し、養育者の孤立を予防する。	4: 子ども・青少年	3: 養育者及び乳幼児	子育て中の親子で集えるサロン形式で実施。主任児童委員、民生委員児童委員と連携して運営する。 通年：毎月第3木曜日
4	お散歩カフェ ホット	H28	5: 共催(1と3)	1: 優先的に取り組み	独居や閉じこもりがちな高齢者等を含め、誰もが気軽に立ち寄れる居場所づくりを目指す。またボランティア等の活動等を支援する。	5: 地域	6: 事業者	「誰もが立ち寄れるカフェ」として開催。地域で活動する団体等をゲストとして招き、歌や講話等を行うこともある。また、カフェのサポーターとして活動する団体が、手作りの茶菓子を提供したり手作業等を実施したりする。活動の場としても活用している。 通年：毎月第3水曜日 13:00頃から15:00

■ 事業

- 1 : 地域活動交流事業 2 : 地域包括支援センター運営事業
 3 : 生活支援体制整備事業 4 : 共催 (1と2) 5 : 共催 (1と3)
 6 : 共催 (2と3) 7 : 共催 (1と2と3)

■ 事業の性質

- 1 : 優先的に取り組みが求められる事業
 2 : 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1 : 高齢者 2 : 障害児・者 3 : 養育者及び乳幼児
 4 : 子ども・青少年 5 : 地域 6 : 事業者
 7 : その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者	事業内容・実施時期
5	Go Go健康！ 介護予防講座 介護予防普及強化 業務委託事業	H18	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護予防の普及啓発。体力づくりや口腔、栄養などの講座を行うことで、出来るだけ要介護状態にならないことや住慣れた地域で生活が継続できることを目指す。	1:高齢者		①本牧和田CP:年間20回 13:30~15:00 ②圏域内の町内会館等5ヶ所 全15回
6	介護者のつどい	H26	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	高齢者等の介護者を対象に、日頃の介護疲れを癒し、また同じ悩みや経験を持つ介護者と交流することで在宅介護の継続を目指す。	1:高齢者	6:事業者	①介護者が在宅介護についての悩み等を話合う。情報交換 ②医療や介護の専門職等が介護に役立つような講義や助言を行う。 ③介護者が精神的にリラックスできるような講座の実施 ④その他 ★年3回程度 本牧和田CPにて実施
7	認知症サポーター養成講座	H25	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	認知症になっても住み慣れた地域で安心してその人らしく生活を続けるために、地域住民等に向けて認知症の正しい知識と対応方法等を理解してもらう。	5:地域	6:事業者	①地域のキャラバンメイトと協力し養成講座を実施。 ②地域の団体等や小中学校等に向けて、講座開催の案内をする。 ③サポーター養成講座を修了した人が活動する場の提供 ④その他必要な活動
8	みんなdeごはん	H30	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	高齢者等の孤食を防ぎ高齢者が気軽に食事ができる場所の提供と、社会参加することにより生きがいに繋げる。担い手についても社会参加・社会貢献を通じ支え合いのネットワークが広がることを目指す。	1:高齢者	2:障害児・者	地域の協力者とともに、一緒に作り一緒に食べる。また「食」を考える場としても活用するため、協力者から食材の提供(フードドライブなど)も実施している。今後は自主化をめざし活動する。外出が困難な人には送迎等の支援を行う。 ・奇数月 第4土曜日

■ 事業

- 1 : 地域活動交流事業 2 : 地域包括支援センター運営事業
 3 : 生活支援体制整備事業 4 : 共催 (1と2) 5 : 共催 (1と3)
 6 : 共催 (2と3) 7 : 共催 (1と2と3)

■ 事業の性質

- 1 : 優先的に取り組みが求められる事業
 2 : 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1 : 高齢者 2 : 障害児・者 3 : 養育者及び乳幼児
 4 : 子ども・青少年 5 : 地域 6 : 事業者
 7 : その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者	事業内容・実施時期
9	地域ケア会議	H26	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	住み慣れた地域で安心して、その人らしく生活を続けることができるような仕組みを作るため、地域ネットワークの構築強化	1:高齢者	5:地域	①個別レベル会議を通じて地域課題を把握する。(年2回程度) ②包括レベル会議で地域課題を地域住民や多職種で検討する(年1回程度)
10	ボランティア活動支援	H20	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	地域でボランティア活動をする人、また活動したい人を支援する。また受け入れ団体と結び付けることで、地域づくりに繋げる	5:地域		新規ボランティアの募集と登録。受入希望団体等のリスト作成。受入先とのコーディネート
11	本牧中学校「ボランティアの会」活動支援	H23	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	中学生がボランティア活動を通じて、地域で誰もがその人らしく生活できるよう支え合っていくことの大切さを学ぶ機会作り。また自分たちが出来ることを実践する機会を提供する。	4:子ども・青少年		本牧中学校ボランティアの会への参加ボランティア活動への参加の呼びかけボランティア活動の場の調整と提供。活動時の支援等。
12	中学校・高等学校実習受け入れ(福祉体験学習)(職業体験学習)	H21	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	福祉施設での職業体験を通して、誰もがその人らしく生活できるよう支え合っていくことの大切さを知る。自身で支援出来ることを見つけて実践しようとする気持ちを育てる。福祉施設を利用しようとする人の思いや願を理解する。	4:子ども・青少年		施設見学、事業内容概要説明のオリエンテーション。車椅子体験やデイサービスでの話し相手等の福祉体験学習を実施する。

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者	事業内容・実施時期
13	世代間交流会	H18	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	世代を越えた交流を通じ、地域で支え合い、挨拶や見守り等をし合える関係が構築できる。	1:高齢者	4:子ども・青少年	①本牧中学校ボランティアの会と間門荒井の老人会(間門さくら会)との交流会(合唱発表やレクリエーション)を実施。 ②小学校の放課後居場所事業「放課後キッズクラブ」と連携し児童と高齢者等、異世代が関わることができる場を実施する
14	振込め詐欺被害防止に向けた啓発活動 *山手警察署ボランティアと連携	H25	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	振込め詐欺の被害を防止する。地域での支え合い、地域福祉活動を始めのきっかけ作り	5:地域	7:その他	年金支給日に合わせ、郵便局・信用金庫等の前で振込め詐欺への注意喚起のリーフレット配布や声掛けをボランティアと一緒にを行う。8月15日に実施予定。
15	・本牧・根岸地区社協 一人暮らし高齢者食事会 ・本牧三之谷茶話会 ・元町南部食事会 ・大里カフェ ・室橋カフェ	H18	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	地域の方との顔の見える関係づくり。また、地域の方との連携強化推進。合わせてケアプラザ事業や地域包括支援センターの周知	1:高齢者	5:地域	地域の活動や行事へ参加すること等を通して福祉・保健等の情報提供や周知を行う。また個別相談等へ繋がる機会を提供する。
16	広報誌「ぽんぽこ便り」ホームページ	H18	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	地域福祉・保健関連の情報や地域ケアプラザの事業、ボランティアや地域団体の活動等を地域住民に情報発信し、地域福祉活動への参加促進につながることを目的としている。	5:地域		地域の活動や健康づくり、仲間づくり等の情報、地域ケアプラザの事業や地域団体の活動等を掲載する。自主事業の予定をカレンダー形式で情報提供する。町内会自治会への配布、圏域内の小中学校や障害者福祉施設、介護保険事業所等への配布をしている。

■ 事業

- 1 : 地域活動交流事業 2 : 地域包括支援センター運営事業
 3 : 生活支援体制整備事業 4 : 共催 (1と2) 5 : 共催 (1と3)
 6 : 共催 (2と3) 7 : 共催 (1と2と3)

■ 事業の性質

- 1 : 優先的に取り組みが求められる事業
 2 : 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1 : 高齢者 2 : 障害児・者 3 : 養育者及び乳幼児
 4 : 子ども・青少年 5 : 地域 6 : 事業者
 7 : その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者	事業内容・実施時期
17	情報発信 「地域活動サービスリスト」	H27	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	エリア内の介護保険事業所や民生委員に向けて発行し、孤立しがちな高齢者等が地域との繋がりから支え合い活動を促進させる。	5:地域		区民活動施設の活動情報やその他必要な地域の情報を掲載し、定期的に更新と発信を行う。